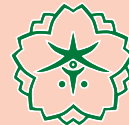


No.99

■発行/奈良市議会
■編集/奈良市議会だより
編集委員会



〒630-8580
奈良市二条大路南一丁目1番1号
奈良市議会事務局
☎(0742)34-4734

奈良市議会だよりは年4回の発行予定です。次号は11月の予定です。



若人の熱い想いと力があふれるダンスパフォーマンス（バサラ祭り）

8月臨時会

議長に山本清氏を選出 副議長に土田敏朗氏

本市議会は、平成21年8月臨時会を8月17日から21日まで、5日間の会期で開きました。この臨時会は、任期満了に伴う7月の市議会議員選挙後、初めて開かれたもので、議長・副議長の選挙を行い、議長に山本清氏、副議長に土田敏朗氏を選出しました。また、議員定数が39人に減員になったことに伴い、常任委員会等の委員の定数を減員する市議会委員会条例の一部改正を行い、常任委員会等の委員の選任を行いました。（4面に掲載）

就任のあいさつ



副議長 土田敏朗



議長 山本清

市民の皆様にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素より、市議会の活動に對しまして、深いご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、私ども、このたびの8月臨時会におきまして、奈良市議会議長及び副議長に就任いたしました。その責任の重さを痛感するとともに、微力ながら、地方自治の進展と住民福祉の向上のため専心努力を重ねる決意でございます。

本市におきましては、来年に平城遷都1300年祭の開催を迎えますが、これを一過性のものとせず、さらなる飛躍のための好機ととらえ、より活力あるまちづくりを推進していきたいと考えております。

しかしながら、昨年からの世界同時不況の影響により、地方自治体の財政はさらに厳しい状況であり、行財政改革の推進が喫緊の課題となっております。

市議会といたしましても、このような状況を真摯に受け止め、限られた財源を有効に活用し、より効率的な市政が推進されるよう、市長その他の執行機関と緊張ある関係を保ちながら、市政経営について調査、監視及び評価を行うとともに政策を提言するなど、議会の存在感を示し、その使命を果たしてまいれる所存でございます。

今後とも、皆様の更なるご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。就任のあいさつといたします。

6月定例会の

質問と答弁

本会議

子どもたちの体力向上やJR高架下の有効活用など議論

6月定例会は6月5日から12日までの8日間の会期で開かれ、10日から12日までの本会議で12人の議員(うち代表質問6人)が質疑・一般質問を行いました。定例会では、子どもたちの体力向上に向けての指針についてやJR奈良駅付近連続立体交差事業による高架下の有効活用などについて質問がありました。以下は、質問と答弁の要旨です。

(代表質問には会派名掲載)

行政姿勢

行政課題への取り組みと次期市長へのメッセージ

市民クラブ

域コミュニティからの夢と誇りあるまちの創造を市政運営の基本方針として、市が抱える様々な行政課題に取り組んできた。さらに、まちづくりプログラムを市民の皆様にも提示し、具体的な施策の方針を共有し積極的に市政に参画していただき、共に市政運営

を推進してきた。まちづくりプログラムに掲げる各分野での取り組みが、本市の目指すべき市政運営の流れとなると考える。次期市長には、市政運営の大きな流れとして、引き続き進めていただきたいと願っている。

市が抱える多くの行政課題について、行政の継続性、市民福祉の向上の観点から、市長が代わろうとも継承し取り組んでいく必要があると考

核兵器廃絶に向けた米大統領演説の評価と市の取り組みについて考

く評価をしている。市としても、核兵器の悲惨さ、平和の大切さを市民に伝えてもらえるよう、事業を充実させていきたい。また平成18年度に加入した日本非核宣言自治体協議会や、21年度より加入している平和市長会議の各関係機関と連携をしながら、世界に向けて核廃絶を訴え続けていく必要があると考える。

米大統領の核廃絶演説とその評価と市の取り組みは

日本共産党奈良市会議員団

核兵器廃絶に向けた米大統領演説の評価と市の取り組みについて考

く評価をしている。市としても、核兵器の悲惨さ、平和の大切さを市民に伝えてもらえるよう、事業を充実させていきたい。また平成18年度に加入した日本非核宣言自治体協議会や、21年度より加入している平和市長会議の各関係機関と連携をしながら、世界に向けて核廃絶を訴え続けていく必要があると考える。

福祉

視覚障がい者のための市独自の補助制度創設は

最近では、コンピュータ画面を点字として表示し、視覚障がい者でもインターネット情報に触れることが出来るPINディスプレイ・点字ディスプレイと言われる装置も普及しているが高価である。視覚障がい者への情報提供の一助として、このような装置購入時に、市独自の補助制度を考えることはできないか。

現在、点字ディスプレイや音声変換ソフトなどの給付事業がある。これらは障がい者が市政へ参画し協働していくための情報を得る有効な手段であり、この給付制度の充実を図るこ



点字ディスプレイ(総合福祉センター)

とは市としても重要な責務である。今後、障がい者に市政へ参画していただけるよう、障がい福祉サービスの向上に努める必要があると考える。

環境清美

ごみ焼却施設の移転建設候補地周辺住民との合意形成

政翔会

考慮すると、出来るだけ早く候補地を選定し、施設を建設することが望ましいが、現在の進捗状況は。また、最終候補地周辺住民との合意形成に際し、留意すべき点は。

市民の意見や土地所有者の意向把握が重要な選定要素であるとの判断からパブリックコメントを実施し、2回にわたる候補地の募集などを行った結果、選定が1年以上の遅れとなっている。周辺住民との合意形成に際しては、ダイオキシン等の公害対策に万全を期するとともに

ごみ焼却施設の老朽化を

ごみ焼却炉

オーバーホール入札

ごみ焼却炉のオーバーホールを随意契約ではなく、入札に切り替えるべきでは。

環境に優しく安全安心な施設の稼働について説明し、理解を得ることが必要である。地域の課題や、余熱利用施設の整備による活性化対策などまちづくりへのメリットについて話し合いを行い合意形成を図っていきたい。

今号は、平成21年5月臨時会と6月定例会及び8月臨時会の合併号です。1面は8月臨時会、2・3面は5月臨時会と6月定例会の概要、4面は現在の議会の構成を掲載しています。

5月臨時会

市議会議員、市長等及び一般職員の期末手当等の一部減額案を可決

人事院より、厳しい社会経済情勢にかんがみ、国家公務員の6月期に支給する期末・勤勉手当の一部を凍結するよう勧告が出され、市としても国に準じて同様の措置を講じるため、市長は5月26日に臨時会を招集しました。臨時会では、奈良市議会の議員報酬、費用弁償及び期末手当の額並びにその支給に関する条例等の一部改正など3議案が提案され、いずれも原案どおり可決しました。

これにより、市議会議員・市長等それぞれの6月支給の期末手当0・15カ月分の減額となり、一般職では同じく期末・勤勉手当合わせて0・2カ月分の減額となりました。

3人に表彰状

全国市議会議長会

5月27日、第85回全国市議会議長会定期総会で、次の3人が表彰を受けました。

- 議員25年以上特別表彰 山本 清議員
- 和 晴夫議員
- 議員20年以上特別表彰 原田 栄子議員

市民活動

公民館の使用承認申請 取り消した使用料の還付は

問 公民館使用承認申請後の解約に伴う使用料の取り扱いについては。

答 公民館使用承認申請後の解約に伴う使用料の取り扱いについては、柔軟な対応策や公民館条例等の改正の考えは。市公民館条例の規定によ

り、使用の承認を受けた団体の都合による取り止めの場合は、使用料の還付には応じられないことになっている。これは空き部屋の発生等を防ぐためのルールとして規定したもので、当初の使用承認申請日から4週間以内の使用日の変更は可能としている。今後は、利用状況を確認しながら、より多くの市民が利用できるような市の状況や、市内の他の公共施設も参考に検討していきたい。

指定管理者制度導入のための 市営住宅条例の改正について

新政クラブ

問 市営住宅条例を改正し、指定管理者制度を導入する内容になっているが、これに反対する請願も出ている。なぜ導入を急ぐのか。もつと時間をかけて慎重に審議すべきではないか。

答 住宅管理のノウハウを有する民間事業者を活用することで、管理能力の向上になることを、指定管理者制度を導入する。その業務は、入居者の公募並びに入居及び退去の手続き的なこと、入居者への

指導及び連絡、住宅及び共同施設の維持管理に関することなどがある。家賃の改定や明け渡しは従来どおり市の業務である。また、全体の住宅行政の中で、行財政改革の一環として、官民協働して全体の運営をするという流れの中で条例改正案を今回提出した。

※ 市営住宅条例の一部改正案は、市長が撤回の申し出をし、議会で承認されました。

教育

子どもたちの体力向上に 具体的な方針と目標は

創友会

問 市教育ビジョンでは、豊かな心とたくましい体をはぐくむ教育の推進という項目はあるが、体力向上に向けてのビジョンも子どもたちが何を求めるのかも示されていない。

答 スポーツは、若いエネルギーの発散場所であり、礼節などを学ぶ場でもある。子どもたちの体力向上に向けての方針と目標を具体的に示すべきでは。

かかったことから、体力向上に向けての十分な方針や目標が示されていないが、21年度の調査結果を踏まえて、具体的な体力向上についての方針や目標を示していきたい。

予算措置の実態 学校・園の改修要望

問 学校・園施設は、年を経るごとに老朽化が進むので、改修予算は年々増やしていかなければならない。

答 21年度の予算の編成に際し、各学校・園から437件の改修等の要望があり、これらの施設の現況を調査する中で危険度・緊急度を十分精査し、2億円の予算措置を図つ

た。市の財政は極めて厳しい状況だが、学校・園施設は、子どもたちが一日の多くを過ごす生活の場でもあり、今後も安全で安心・快適な施設づくりを進めていきたいと考えている。

請願

6月定例会に提出された請願は次のとおりです。
▽市営住宅に「指定管理者制度」の導入をさせないための請願書
請願者：奈良市古市町1057の1の17
古市町住宅組合 事務局 代表
北浦 裕樹久氏 外1名
(市営住宅条例の一部改正案の撤回が承認されたため議決不要)

主な議決結果

6月定例会で議決した主な議案は、次のとおりです。

件名	結果
◇平成21年度奈良市一般会計補正予算 JR奈良駅西側ホテル事業の撤退に伴う用地買戻し等についての補正	修正可決 ※
◇奈良市市民参画及び協働によるまちづくり条例の制定	可決
◇教育委員会の委員の選任 小谷勝彦氏の選任	同意

※修正可決の内容・・・ホテル用地に埋設されていた石炭の燃え殻処理のための補償金を削減

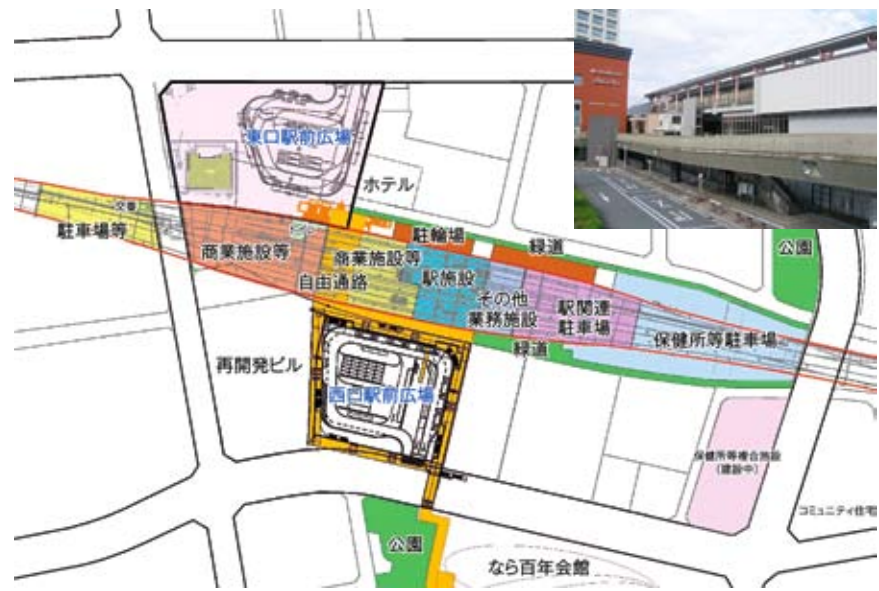
JR奈良駅の連続立体事業 高架下の有効活用を

公明党奈良市議会議員団

問 JR奈良駅周辺の連続立体交差事業により生み出される高架下の活用は。

答 連続立体交差事業は、平成22年春の完成を目指し、県市、JR西日本の3者で鋭意進めている。

高架下の1階部分は、旧三条踏切跡(通称三条通り)から北側は交番の移転先として活用し、三条通りから東西駅



有効利用が望まれるJR奈良駅高架下(イメージ案と現況)

前広場を結ぶ自由通路までの間は、JR西日本の開発による商業施設と市の公衆トイレを計画している。自由通路から南側は商業施設並びに駅業務施設と駐車場、さらに南側は保健所等複合施設の駐車場

として整備する。また、2階部分は、自由通路北側をJR西日本の開発による商業施設、南側は改札口と駅業務施設が整備される計画であり、現在、関係機関と最終調整を行っている。

市営住宅の家賃滞納 問題点解消への取り組み

問 市営住宅の家賃滞納等の問題について、平成20年度の包括外部監査で厳しい指摘がされているが、それに対する市の対応は。

答 市営住宅の過年度滞納家賃の収納率が大きく、収納する努力不足で累積され現在の莫大な滞納額となっている。住宅家賃の滞納については入

最高額の提案を選ばない 旧西部公民館の跡地利用

問 旧西部公民館等の跡地利用は、プロポーザル方式で平成20年12月に最優秀提案事業者が決定した。この決定額より3億円以上高額の買受希望価格の提案があったと聞くが、なぜ選ばれなかったのか。

答 今回、最高の買受希望価格を提示された提案計画は、

保育所及び地域交流施設を併設した共同住宅であった。しかし、その保育所は国が定める児童福祉施設最低基準を満たさず、その実現にも課題が多い状況であった。また、地域交流施設は、共同住宅の集会所との兼用であったが、本市の開発指導要綱では別途設ける必要がある。

このような観点も含め、買受希望価格が高いが、共同住宅部分に重点がかり、地域

企画環境委員会



大坪 宏通
議会運営委員
議会だより編集委員
(政 翔 会)



副委員長
藤本 孝幸
(民主党奈良市議会)



委員長
大橋 雪子
議会だより編集委員
(公明党市議会議員団)



井上 昌弘
議会運営委員
(日本共産党市議会議員団)



中西 吉日出
議会運営副委員長
(政 和 会)



宮池 明
市議会情報公開審査会委員
(公明党市議会議員団)



池田 慎久
市議会情報公開審査会委員長
(政 和 会)



森田 一成
議会運営委員長
市議会情報公開審査会委員
(政 翔 会)

産業文教委員会



植村 佳史
議会運営委員
議会だより編集委員長
(政 翔 会)



副委員長
松村 和夫
(民主党奈良市議会)



委員長
東久保 耕也
議会だより編集委員
(政 和 会)



吉川 等子
(日本共産党市議会議員団)



北村 拓哉
議会運営委員
(日本共産党市議会議員団)



横井 雄一
(無 所 属)



山口 誠
(民主党奈良市議会幹事長)



高杉 美根子
(公明党市議会議員団幹事長)

新 議会の 構成

()内は所属会派名

総務水道委員会



副委員長
天野 秀治
議会だより編集委員
(政 和 会)



委員長
西本 守直
市議会情報公開審査会委員
(日本共産党市議会議員団)

建設委員会



浅川 仁
市議会情報公開審査会委員
(政 翔 会 幹 事 長)



副委員長
森岡 弘之
(公明党市議会議員団)



委員長
内藤 智司
議会運営委員
議会だより編集委員
(民主党奈良市議会)



岡田 佐代子
(無 所 属)



土田 敏朗
副議長
(政 和 会)



松田 末作
(政 翔 会)

厚生委員会



酒井 孝江
(無 所 属)



副委員長
松岡 克彦
議会だより編集委員
(日本共産党市議会議員団)



委員長
三浦 教次
(政 翔 会)



北 良晃
議会運営委員
(政 和 会)



山本 直子
議会だより編集委員
(日本共産党市議会議員団)



階戸 幸一
議会運営委員
市議会情報公開審査会委員
(民主党奈良市議会)



山中 益敏
議会運営委員
(公明党市議会議員団)



樽谷 佳男
議会だより編集委員
(民主党奈良市議会)



山本 清
議長
(政 翔 会)



矢追 勇夫
市議会情報公開審査会委員
(政 翔 会)



山口 裕司
市議会情報公開審査会委員
(日本共産党市議会議員団幹事長)



松石 聖一
市議会情報公開審査会委員
(民主党奈良市議会)



高橋 克己
市議会情報公開審査会副委員長
(公明党市議会議員団)



伊藤 剛
議会だより編集副委員長
(公明党市議会議員団)



上原 雋
市議会情報公開審査会委員
(政 和 会 幹 事 長)